



○樋渡 達也
東京都における海上公園計画
ならびに事業の推進



○山本 紀久
沖縄県環境緑化計画他一連の
造園植栽計画調査



○上野 泰
多摩ニュータウン落合・鶴牧地区
オープンスペース計画・設計



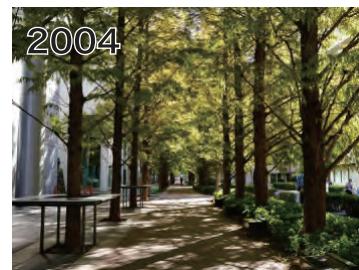
○吉田 昌弘・井上 剛宏
梅小路公園シンボル庭園の設計
及び現場デザイン



○三谷 徹
風の丘葬斎場のランドスケープ



○長谷川 浩己
多々良沼公園／館林美術館
ランドスケープデザイン



○平賀 達也
飯田町アイガーデン・エア
ランドスケープデザイン



○吉村 純一
城西国際大学ランドスケープデザイン

日本造園学会 100 周年記念誌 〈作品編〉

日本造園学会 100 周年記念事業の一貫として、100 周年記念誌 〈作品編〉を刊行します。

〈作品編〉は、学会における「作品」に注目し、日本造園学会賞受賞作品やランドスケープ作品選集掲載作品などを通じてこれまでの 100 年を振り返り、これからを展望することを主旨に企画・編集しました。造園学会賞を受賞した作品群について、若手・中堅の学会員を主とする編集チームによるワークショップを行った上で、歴史的な転換点「鍵」となる 17 作品を選びました。それら受賞作品を再訪し、多くの作品については受賞者ご本人に現地で解説をいただいている。その上で受賞者の方々には、受賞当時の社会背景や事業推進・計画設計にあたってのエピソードを振り返っていただき、応募当時の発表紙面とは少し異なる内実や思いも含めて語っていただきました。また、今回の 100 周年を機に、今後のランドスケープ業界や社会に対するメッセージも収録されています。

100 周年記念誌 〈作品編〉は 2025 年 11 月末刊行予定、紙面は日本造園学会「ランドスケープ作品選集」を踏襲し、総ページ数も同程度を予定しています。



○宮城 俊作・吉田 新・霜田 亮祐
式年遷宮記念せんぐう館の
ランドスケープデザイン



○蕪木 伸一・山下 剛史・北脇 優子
大手町タワー「大手町の森」



○岩瀬 諒子・忽那 裕樹
木津川遊歩空間整備事業
「トコトコダンダン」



○西辻 俊明
水の都大阪の歴史と自然を継承する
中之島公園の再整備計画および設計



○金香 昌治・甲田 和彦・北村 史高
柏の葉アクアテラス



○石井 秀幸・野田亜木子
町田薬師池公園 四季彩の杜
西園ウェルカムゲート



○柳井 淳介
実相寺客殿庭「壹天四海の庭」



○井上 敏宏
びわこ池田記念墓地公園 近江庭園

100周年記念誌〈作品編〉は、各作品について ①受賞時に作品選集や学会誌に掲載された内容、②作品の現在の取材、③受賞者へのインタビューからなり、1作品あたり全10ページで構成されています。

サンプルページ／柏の葉アカアテラス（2019年受賞）

①受賞時に掲載された作品概要（再録・新規構成）

②作品の現在の取材



③受賞者へのインタビュー（6 ページ）



記念誌〈作品編〉の目次構成

1. はじめに・刊行にあたって
 2. 刊行委員の紹介
 3. 座談会・ワークショップ
 4. インタビュー作品一覧
 5. 17 作品の受賞時・現在とインタビュー
 6. 日本造園学会賞を受賞した 63 作品の紹介
 7. 編集後記座談会
 8. 広告ページ

入手方法

- ①100周年記念事業にご寄付いただいた皆様には、100周年記念誌〈本編〉〈作品編〉を合本し謹呈いたします。

②100周年記念誌〈作品編〉は、日本造園学会より販売する予定です。販売部数は3,000部限定となります。

※販売・申し込み等詳細については、後日、学会HP・メールニュースでお知らせします。

なお12月の日本造園学会100周年クロージングイベント（東京農業大学）において販売予定です。